

保育科DP(ディプロマポリシー)

- 1.子どもの最善の利益を保障するための知識や技能(目的に適した情報機器や教材を効果的に活用できる力を含む)を身につけ、社会に貢献できる。
- 2.自らの経験と学んだ知識を関連づけて、物事を考えることができる。
- 3.子どもを取り巻く社会環境を総合的に分析し、環境を通して行う保育を実践できる。
- 4.保育の意義を状況に応じて判断し、子どもに対する指導計画として表現することができる。
- 5.他者からの意見を踏まえ、自身の課題を明らかにし、主体的に学び続けることができる。
- 6.支援の対象を理解し、自ら適切な行動をとることができる。

領域	科目名	1年		DP						2年		DP					
		前	後	1	2	3	4	5	6	前	後	1	2	3	4	5	6
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	○		○	○												
	教育原論	○			○					○							
	社会福祉	○				○											
	子ども家庭福祉									○		○					
	社会的養護Ⅰ	○		○		○											
	保育者論									○		○		○			
	子ども家庭支援論									○				○			○
教育社会学									○	○		○					
保育の対象に関する科目	子どもの食と栄養		○	○					○								
	教育心理学(保育の心理学)	○		○													
	子ども家庭支援の心理学	○	○	○		○											
	子どもの保健	○		○													
	教育相談									○		○	○				
幼児理解の理論と方法									○		○					○	
領域及び保育内容・方法に関する科目	幼児と健康	○			○	○											
	幼児と環境	○		○		○											
	幼児と人間関係 開講学年、学期の変更		○	○		○											
	幼児と言葉		○		○												
	幼児と音楽表現		○					○									
	幼児と造形表現		○	○				○									
	図画工作(保育内容の理解と方法Ⅲ)	○		○	○												
	体育(保育内容の理解と方法Ⅳ)	○		○					○								
	音楽Ⅰ(保育内容の理解と方法Ⅰ)	○		○					○								
	音楽Ⅱ(保育内容の理解と方法Ⅱ)		○	○					○								
	音楽Ⅲ(保育内容の理解と方法Ⅴ)									○			○				○
	音楽Ⅳ(保育内容の理解と方法Ⅵ)									○				○	○		
	保育内容総論	○				○											
	健康の指導法		○	○					○								
	環境の指導法		○	○		○											
	言葉の指導法								○		○						
	人間関係の指導法									○				○	○		
	表現の指導法									○		○	○				
	乳児保育Ⅰ		○	○					○								
	乳児保育Ⅱ									○			○				○
	子どもの健康と安全									○			○				○
	保育カリキュラム論									○				○			○
	幼児教育の方法									○			○				○
	特別支援教育		○			○			○								
	社会的養護Ⅱ									○		○	○				
	子育て支援									○			○	○			
保育ゼミナールⅠ	○																
保育ゼミナールⅡ		○		○													
保育総合演習Ⅰ									○			○	○				
保育総合演習Ⅱ									○			○	○				
実践に関する科目	保育実習Ⅰ		○		○				○								
	保育実習指導Ⅰ	○	○						○	○							
	保育実習Ⅱ									○	○				○	○	
	保育実習指導Ⅱ									○	○	○			○	○	
	保育実習Ⅲ									○	○	○				○	
	保育実習指導Ⅲ									○	○	○				○	
	教育実習Ⅰ	○	○	○			○										
	教育実習Ⅱ									○	○				○	○	
教職実践演習(幼稚園)									○	○				○			
その他資格取得に関する科目(選択)	児童館・放課後児童クラブの機能と運営		○	○													
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅰ								○		○	○					
	児童館実習								○	○	○	○				○	
	保育者のためのピアノ基礎Ⅰ	○		○					○								
保育者のためのピアノ基礎Ⅱ	○		○					○									

2026年度～ 食物栄養学科 カリキュラムマップ DP（ディプロマポリシー）

教育目的：食と健康に関する専門知識と確かな技術を修得し、食の分野から人々の健康実現をサポートする食のスペシャリストを養成する

ディプロマポリシー		到達目標
〈知識・理解・技能〉	1. 食や健康・栄養に関する専門的な知識・技能を修得し、創造的に活用することができる。	①食や健康・栄養に関する専門的な知識・技能を身に付けることができる。 ②修得した専門知識・技能を総合的にとらえ、実験・実習や栄養士関連業務等において活用することができる。
	2. 幅広い教養と豊かな人間性を身につけ、人々の健康を支援できる。	①幅広い教養と豊かな人間性を身につけることができる。 ②倫理観を社会において良心的に適用することができる。 ③チーム・組織・社会の一員として効果的に参加・支援することができる。
〈思考・判断・表現〉	3. 食物や栄養を取り巻く情報を収集し、確かな視点に基づいて分析を行い、状況に応じた判断ができる。	①食物や栄養に関する情報を様々な方法を用いて収集し、それを活用することができる。 ②食物や栄養に関して現状にある問題点を発見し、その課題解決のための方策を考えることができる。 ③食物や栄養に関して抽出された問題や課題の解決に向けて、計画的に実行することができる。
	4. 他者の意見を尊重し、自らの考えや意見を適切に表現することができる。	①栄養の現場で必要とされるコミュニケーション能力を身につけ、適切に活用することができる。 ②他者の意見から導き出された自己の課題に対して、自ら学ぶ姿勢を身につけ、自分の意見を適切に表現できる。
〈関心・意欲・態度〉	5. 生命や健康に関する社会問題に関心を持ち、自ら課題解決に向けて取り組むことができる。	①社会問題として捉えた生命や健康に関する課題について、食物や栄養の立場から考えたことを実践的の方へつなげることができる。 ②社会の中で、他職種の人々と継続的に協働できる姿勢を身につける。
	6. 病院、福祉施設、学校、事業所、行政など地域や組織における栄養士の役割を理解し、他職種の人々とも協調・協働できる。	①組織や地域の中で生じる問題や課題に対して、継続的に他職種の人のりととも協調して対処する知識を身につける。 ②病院、福祉施設、学校、事業所、行政などにおける、栄養士の役割や業務内容について、他者に説明できる。

領域	科目名	1年		DP						2年		DP					
		前	後	1	2	3	4	5	6	前	後	1	2	3	4	5	6
社会生活と健康	公衆衛生学										○	①				①	
	社会福祉概論										○	①②③				②	
人体の構造と機能	解剖生理学I	○		①													
	解剖生理学II		○	①													
	生化学		○	①②				①									
	臨床生化学									○		①②				①	
	生化学実験									○		①②		①③			
食品と衛生	食品学総論	○		①②		①											
	食品学各論		○	①②		①											
	基礎化学実験	○		①②		①											
	食品学総論実験										○	①②		①③			
	食品衛生学										○	①②				①	
	食品衛生学実験										○	①②		①②			
栄養と健康	基礎栄養学	○		①②		①											
	食事計画論	○		①②		①											
	応用栄養学		○	①②				②									
	臨床栄養学		○	①②				②									
	栄養学実習									○		①②				①	
	臨床栄養学実習									○						①	②
栄養の指導	栄養教育論I		○	①			②										
	栄養教育論II									○		①		②			
	公衆栄養学										○			②			①②
	栄養教育論実習I		○	②	③												
	栄養教育論実習II									○		②				①②	
給食の管理	調理学	○		①		①											
	調理学実習I	○		①②		③											
	調理学実習II		○	①②		③											
	食べ物と調理	○		①②		①											
	給食計画・実務論		○	①				②									
	給食計画実務実習		○	①②		①											
	給食管理実習I									○		②			①		
	給食管理実習II									○	○					②	②
	栄養ゼミナールI	○			①		①										
	栄養ゼミナールII		○		①	①											
専門関連科目	卒業研究									○	○		③			①	
	病理学									○		①				①	
	スポーツ栄養・基礎		○	①		①②											
	アレルギーと食育									○		②					①②
	栄養ケア・マネジメント									○		①②					②
	スポーツ栄養・応用									○	○		③				①
	フードビジネス論									○				②③		②	
	栄養士実力養成演習									○	○	②		②			

2026年度 保育科 科目ナンバリング

本学科におけるナンバリングの構成は、次の通りです。以下の5項目とします。 ①学科・専攻、②学問領域・分野、③レベル(年次)、④科目番号(通し番号)、⑤授業方法						
領域	科目名	ナンバー				
		①	②	③	④	⑤
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	5	1	A	1	K
	教育原論	5	1	A	2	K
	社会福祉	5	1	A	3	K
	子ども家庭福祉	5	1	B	4	K
	社会的養護 I	5	1	A	5	K
	保育者論	5	1	B	6	K
	子ども家庭支援論	5	1	B	7	K
教育社会学	5	1	B	8	K	
保育の対象に関する科目	子どもの食と栄養	5	2	A	1	E
	教育心理学(保育の心理学)	5	2	A	2	K
	子ども家庭支援の心理学	5	2	A	3	K
	子どもの保健	5	2	A	4	K
	子どもの理解と援助	5	2	B	5	E
	教育相談	5	2	B	6	K
	幼児理解の理論と方法	5	2	B	7	E
領域及び保育内容・方法に関する科目	幼児と健康	5	3	A	1	K
	幼児と環境	5	3	A	2	K
	幼児と人間関係	5	3	A	3	K
	幼児と言葉	5	3	A	4	K
	幼児と音楽表現	5	3	A	5	K
	幼児と造形表現	5	3	A	6	K
	図画工作(保育内容の理解と方法Ⅲ)	5	3	A	7	E
	体育(保育内容の理解と方法Ⅳ)	5	3	A	8	E
	音楽 I(保育内容の理解と方法 I)	5	3	A	9	E
	音楽 II(保育内容の理解と方法 II)	5	3	A	10	E
	音楽Ⅲ(保育内容の理解と方法Ⅴ)	5	3	B	25	E
	音楽Ⅳ(保育内容の理解と方法Ⅵ)	5	3	B	26	E
	保育内容総論	5	3	A	11	E
	健康の指導法	5	3	A	12	E
	環境の指導法	5	3	A	13	E
	言葉の指導法	5	3	B	14	E
	人間関係の指導法	5	3	B	15	E
	表現の指導法	5	3	B	16	E
	乳児保育 I	5	3	A	17	K
	乳児保育 II	5	3	B	18	E
	子どもの健康と安全	5	3	B	19	E
	保育カリキュラム論	5	3	B	20	K
	幼児教育の方法	5	3	B	21	K
	特別支援教育	5	3	A	22	E
社会的養護 II	5	3	B	23	E	
子育て支援	5	3	B	24	E	
実践に関する科目	保育ゼミナール I	5	4	A	1	E
	保育ゼミナール II	5	4	A	2	E
	保育総合演習 I	5	4	A	3	E
	保育総合演習 II	5	4	B	13	E
	保育実習 I	5	4	A	4	G
	保育実習指導 I	5	4	A	5	E
	保育実習 II	5	4	B	6	G
	保育実習指導 II	5	4	B	7	E
	保育実習 III	5	4	B	8	G
	保育実習指導 III	5	4	B	9	E
	教育実習 I	5	4	A	10	G
	教育実習 II	5	4	B	11	G
教職実践演習(幼稚園)	5	4	B	12	E	
その他資格取得に関する科目(選択)	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	5	5	A	1	K
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 I	5	5	B	2	E
	児童館実習	5	5	B	3	G
	保育者のためのピアノ基礎 I	5	5	A	4	K
	保育者のためのピアノ基礎 II	5	5	A	5	K

## 2026年度現代ビジネス学科 ナンバリング

	番号	科目名	学年	期間	授業方法	必修・選択	ナンバー
ビジネス	1	現代企業論	1	前期	講義	必修	31A01K
	3	簿記・会計	1	前期	講義	選択	31A03K
	4	日本語表現Ⅰ	1	前期	演習	必修	31A04E
	5	日本語表現Ⅱ	1	後期	演習	必修	31A05E
	6	現代社会と経済	1	後期	講義	必修	31A06K
	7	科目間横断プログラムⅠ	1・2	通年	演習	選択	31A07E
	8	科目間横断プログラムⅡ	1・2	通年	演習	選択	31A08E
	1	コンピュータ文書作成Ⅰ	1	前期	演習	必修	32A01E
ICT	2	情報リテラシー	1	前期	演習	必修	32A02E
	3	情報処理概論	1	後期	講義	選択	32A03K
	4	情報コミュニケーション	1	前期	演習	必修	32A04E
	1	女性とキャリアデザイン	1	前期	演習	必修	33A01E
キャリア	2	女性とキャリア開発	1	後期	演習	必修	33A02E
	1	診療報酬請求事務Ⅰ	1	前期(集中)→後期	演習	選択	34A01E
医療	2	診療報酬請求事務Ⅱ	1	後期→後期(集中)	演習	選択	34A02E
	3	メディカルオペレータ演習	2	前期	演習	選択	34B03E
	1	簿記演習	1	後期	演習	選択	35A01E
経理・会計	2	コンピュータ会計実務	2	後期	演習	選択	35B02E
	4	証券外務員演習	2	後期	演習	選択	35B04E
	5	企業分析演習	2	後期	演習	選択	35B05E
	6	ファイナンシャル・プランニング演習	2	前期	演習	選択	35B06E
	3	マーケティングリサーチ	2	前期	演習	選択	36B03E
	4	サービスマネジメント	2	後期	講義	選択	36B04K
マーケティング	5	広告論	2	前期	講義	選択	36B05K
	7	マーケティング基礎	1・2	後期	講義	選択	36A07K
	10	マーケティング応用	2	前期	演習	選択	36B10E
	1	ホスピタリティ論	2	後期	講義	選択	37B01K
観光	2	観光ビジネス論	2	前期	講義	選択	37B02K
	4	トラベル英語	1・2	前期	演習	選択	37A04E
	5	ビジネス英語	1・2	後期	演習	選択	37A05E
	6	観光地理	1・2	後期	講義	選択	37A06K
	2	情報処理演習	1	後期	演習	選択	38A02E
	ICT	4	コンピュータ文書作成Ⅱ	2	前期	演習	必修
5		マルチメディア演習	1・2	前期	演習	選択	38A05E
6		デジタル倫理	1	前期	講義	必修	38A06K
1		コミュニケーション演習	1	後期	演習	選択	39A01E
コミュニケーション	3	実用英語Ⅰ	1・2	後期	演習	選択	39A03E
	4	実用英語Ⅱ	1・2	後期	演習	選択	39A04E
	1	ビジネスインターンシップ	1	後期	演習	選択	30A01E
インターンシップ	1	ゼミナールⅠ	1	前期	演習	必修	3AA01E
	2	ゼミナールⅡ	1	後期	演習	必修	3AA02E
	3	ゼミナールⅢ	2	前期	演習	必修	3AB03E
	4	ゼミナールⅣ	2	後期	演習	必修	3AB04E
キャリアアップ	2	3級FP技能検定	1・2	前期(集中)	演習	選択	3BB02E
	13	簿記検定2級	1・2	後期(集中)	演習	選択	3BA013E
	14	簿記検定3級	1・2	前期(集中)・後期(集中)	演習	選択	3BA014E
	15	メディカルクラーク	1・2	後期(集中)	演習	選択	3BA015E

2026年度 食物栄養学科 科目ナンバリング

学問領域	科目名	学科・専攻 食物栄養学科=「4」	学問領域	レベル (年次)	科目番号 (通し番号)	授業方法	ナンバリング 備考
社会の生活と健康 1	公衆衛生学	4	1	B	01	K	41B01K
	社会福祉概論	4	1	B	02	K	41B02K
人体の構造と機能 2	解剖生理学I	4	2	A	01	K	42A01K 科目名変更2023
	解剖生理学II	4	2	A	02	K	42A02K 科目名変更2023
	生化学	4	2	A	03	K	42A03K
	臨床生理生化学	4	2	B	04	K	42B04K
	生理生化学実験	4	2	B	05	J	42B05J
食品と衛生 3	食品学総論	4	3	A	01	K	43A01K
	食品学各論	4	3	A	02	K	43A02K
	基礎化学実験	4	3	A	03	J	43A03J 科目名変更2023
	食品学総論実験	4	3	B	04	J	43B04J
	食品衛生学	4	3	B	05	K	43B05K
	食品衛生学実験	4	3	B	06	J	43B06J
栄養と健康 4	基礎栄養学	4	4	A	01	K	44A01K
	応用栄養学	4	4	A	02	K	44A02K
	臨床栄養学	4	4	A	03	K	44A03K
	臨床栄養管理	4	4	B	04	E	44B04E
	栄養学実習	4	4	B	05	G	44B05G
	臨床栄養学実習	4	4	B	06	G	44B06G
	食事計画論	4	4	A	07	E	44A07E 新設科目2023
栄養の指導 5	栄養教育論 I	4	5	A	01	K	45A01K
	栄養教育論実習 I	4	5	A	02	G	45A02G
	栄養教育論 II	4	5	B	03	K	45B03K
	公衆栄養学	4	5	B	04	K	45B04K
	栄養教育論実習 II	4	5	B	05	G	45B05G
給食の管理 6	調理学	4	6	A	01	K	46A01K
	調理学実習 I	4	6	A	02	G	46A02G
	調理学実習 II	4	6	A	03	G	46A03G
	食べ物と調理	4	6	A	04	G	46A04G
	給食計画・実務論	4	6	A	05	K	46A05K
	給食計画実務実習	4	6	A	06	G	46A06G
	給食管理実習 I	4	6	B	07	G	46B07G
	給食管理実習 II	4	6	B	08	G	46B08G
	ゼミ等 7	栄養ゼミナール I	4	7	A	01	E
栄養ゼミナール II	4	7	A	02	E	47A02E	
卒業研究	4	7	B	03	E	47B03E	
専門関連科目 8	病理学	4	8	B	01	K	48B01K
	スポーツ栄養・応用	4	8	B	02	E	48B02E 新設科目2023
	アレルギーと食育	4	8	B	03	E	48B03E
	高齢者の食と栄養	4	8	B	04	E	48B04E 廃止2024
	栄養士実力養成演習	4	8	B	05	K	48B05K 授業形態の変更2023
	スポーツ栄養・基礎	4	8	A	06	E	48A06E 新設科目2023
	栄養ケア・マネジメント	4	8	B	07	K	48B07K 2024年度開講新設
	フードビジネス論	4	8	B	08	K	48B08K 2024年度開講新設